区分3	基礎分野 科学的思考の基礎	授業科目名	社会学	単位数	1単位 （20時間）
開講時期	1年　後期	担当教員	松田　一之	担当教員の実務経験	有・無

◆実務経験の内容

1982年～長崎市立市民病院にて、病理検査、輸血・移植検査、免疫検査、微生物検査、緊急検査業務など検体検査全般を担当。1997年～長崎市立市民病院にて、循環器系検査、神経・筋機能検査、呼吸器系検査、感覚機能検査、画像検査など、生理機能検査全般をを担当。2010年～長崎みなとメディカルセンター（旧長崎市立市民病院）にて、臨床検査部技師長業務の傍ら超音波検査など生理機能検査全般を担当。2015年～長崎みなとメディカルセンター事務部にて、診療報酬関連、病院経営管理などを担当。以上、39年間の病院勤務実績あり。

◆授業の目的・目標

・医療人になるにあたって、医療の歴史、医療制度、医療提供体制についての知識を身につける。
・国家試験出題基準の公衆衛生学に関連した衛生行政・関係法規に強くなる。
・医の倫理と患者の心理を学び、医療従事者としての心構えを身につける。

◆授業の概要・授業方針

・テキストに準じた授業とする。
・上記以外にインターネット等を用いて長崎県の医療計画を学び、現状を把握する。
・課題レポートの提出。

◆テキスト・参考資料等

・最新臨床検査学講座　保健医療福祉概論　第1版　（医歯薬出版）
・最新臨床検査学講座　公衆衛生学　2023年版　（医歯薬出版）

◆成績評価の方法

・授業課題レポートで評価
（期末試験は行わない）

授業計画		チェック欄
第1回	医療の歴史と医療制度の歴史	
第2回	病院の各部門の役割	
第3回	わが国の医療制度（一次医療、二次医療、三次医療、救急医療）	
第4回	わが国の医療制度（重点対策がとられている医療、特殊な医療、災害医療）	
第5回	主な生活習慣病（公衆衛生学　第6章）	
第6回	長崎県の医療計画（救急医療、がん、急性心筋梗塞、脳卒中）	
第7回	長崎県の医療計画（へき地医療、糖尿病、小児・周産期医療、精神疾患）	
第8回	医療提供体制（医療施設、医療保険の種類、診療報酬支払制度）	
第9回	衛生行政と社会保障・社会福祉（公衆衛生学　第14章）、関係法規（レポート課題とする）	
第10回	医の倫理と医療従事者の心構え	